

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】平成 25 年 9 月 19 日 (2013.9.19)

【公開番号】特開 2012-66441 (P2012-66441A)
【公開日】平成 24 年 4 月 5 日 (2012.4.5)
【年通号数】公開・登録公報 2012-014
【出願番号】特願 2010-212098 (P2010-212098)
【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 8 月 7 日 (2013.8.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水平軸周りに回転し、長尺の記録媒体を円形の外周面に密着させて送る回転体により、前記外周面に倣う円弧状の送り経路に沿って前記記録媒体を送る媒体送り手段と、

前記送り経路に沿って配設された複数の記録ユニットを有し、送られてゆく前記記録媒体にインクを吐出着弾して記録を行う媒体記録手段と、

前記回転体の上半部に位置する送出し位置から前記回転体の接線方向に前記記録媒体を送り出す送出し手段と、

前記回転体から送出された前記記録媒体に上方から臨み、吐出着弾した前記インクを定着するインク定着手段と、を備えたことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

前記インク定着手段は、前記送出し手段による送出し位置よりも下流側の領域において、送り出した前記記録媒体に沿って配置位置を可変に構成されていることを特徴とする請求項 1 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 3】

前記送り経路に沿って配設され、吐出着弾した前記インクを仮定着するインク仮定着手段を、更に備え、

前記インク仮定着手段は、前記送り経路において、前記回転体の下側に位置する仮定着エリアに配設されており、

前記媒体記録手段は、前記仮定着エリアの上流側および下流側に位置する記録エリアに分散して配設されていることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 4】

前記媒体記録手段は、下地用インクを吐出着弾する 1 以上の下地用の記録ユニットを有し、

前記 1 以上の下地用の記録ユニットは、上流側の前記記録エリアに配設されていることを特徴とする請求項 3 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 5】

前記送出し手段は、前記外周面の上端から、水平方向に前記記録媒体を送り出すことを特徴とする請求項 1 ないし 4 のいずれかに記載のインクジェット記録装置。

【請求項 6】

前記回転体に前記記録媒体を送り込む送込み手段を、更に備え、

前記送込み手段は、前記記録媒体を、前記送出し手段による前記外周面からの送出し経路に沿って送った後、前記送出し位置から遠ざかる方向へ方向変更して前記回転体に送り込むことを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載のインクジェット記録装置。

【請求項 7】

前記送込み手段は、前記送出し位置よりも下方に配置されていることを特徴とする請求項 6 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 8】

前記送込み手段によって前記回転体に送り込まれた前記記録媒体が前記回転体と接する送込み位置と前記回転体の中心とを結んだ線分と、前記送出し位置と前記回転体の中心とを結んだ線分とがなす角度は 90 度未満であることを特徴とする請求項 6 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 9】

前記インクは、活性エネルギー線硬化型インクであり、

前記インク定着手段は、活性エネルギー線を照射して、前記活性エネルギー線硬化型インクを硬化するエネルギー線照射装置を、有していることを特徴とする請求項 1 ないし 8 のいずれかに記載のインクジェット記録装置。

【請求項 10】

前記活性エネルギー線硬化型インクは、紫外線硬化インクであり、

前記エネルギー線照射装置は、前記活性エネルギー線として紫外線を照射することを特徴とする請求項 9 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 11】

水平軸周りに回転し、長尺の記録媒体を円形の外周面に密着させて送る回転体により、前記外周面に倣う円弧状の送り経路に沿って前記記録媒体を送る媒体送り手段と、

前記送り経路に沿って配設された複数の記録ユニットを有し、送られてゆく前記記録媒体にインクを吐出着弾して記録を行う媒体記録手段と、

前記記録媒体に上方から臨み、吐出着弾した前記インクを定着するインク定着手段と、送込みローラーと、を備え、

前記記録媒体は、前記回転体の上半部に位置する送出し位置から、前記回転体の接線方向であって前記回転体から遠ざかる方向である第 1 方向に送出され、かつ、前記第 1 方向と反対方向である第 2 方向に導かれた後に、前記送込みローラーを介して前記送出し位置から遠ざかる方向へ方向転換され、前記回転体の上半部に位置する送込み位置に送り込まれることを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 12】

前記送込みローラーは、前記送出し位置よりも下方に配置されていることを特徴とする請求項 11 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 13】

前記第 1 方向は水平方向であることを特徴とする請求項 11 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 14】

前記インクは、前記記録媒体が前記送出し位置から送出された後に、前記インク定着手段によって定着されることを特徴とする請求項 11 に記載のインクジェット記録装置。

【請求項 15】

繰出しリールと、巻取りリールと、送出しローラーと、を備え、

前記記録媒体は、前記繰出しリールから繰出された後に前記第 2 方向へ導かれ、かつ、前記送出し位置から送出された後に、前記送出しローラーを介して前記第 1 方向から方向転換された後に前記巻取りリールにより巻き取られることを特徴とする請求項 11 に記載のインクジェット記録装置。